

不屈

東京都本部
「不屈」No.561付録
東京版No.462
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
芳音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp



「伊藤千代子の生涯」を講演する藤田廣登氏（2月13日 目黒区東山住区センター）

5月国会請願・都本部大会めざし、署名と会員拡大の飛躍を

都議会議員選挙は7月4日投票に決まりました。同盟員も多く立候補しています、都議選勝利へ力を尽くしましょう。都議選勝利は、衆院選勝利へとつながります。菅自公政権は、安倍と2代続き、官邸強権と隠蔽、企業との癒着と悪政を進めています。さらに、コロナ緊急宣言中に自民党幹部3人が銀座高級クラブで深夜まで飲み歩くモラルの欠如。菅首相長男による利害関係のある総務省に対する高額接待は贈収賄が疑われる事態です。しかも山田真貴子内閣広報官も接待を受けています。菅総理は、続投させるといふ、許される事ではありません（その後、3月1日に突然の辞職）。農水省でも鶏卵業者からの接待があり、行政が歪められた疑惑が生まれています。コロナ対策の失政、この自公政権を変えなければなりません。きたる衆議院選挙で、市民と野党の共闘を強化して勝利し、野党連合政権実現を目指しましょう。この闘いは、私たちの「再び戦争と暗黒政治を許さないために」の実現への道でもあります。

5月に国会請願、都本部大会が決まりました。この成功のため署名3万筆と会員拡大1300人の目標達成めざしましょう。そのため、会員みなさんの請願署名への協力をお願いします。この前進を力に、都議選・衆院選勝利に全力をあげましょう。

事務局長 中嶋 育雄

- ### ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

国会請願まで2カ月、全会員による10筆署名にご協力を

都議選で会員候補者の勝利・総選挙勝利で野党連合政権を

国会請願 5月12日予定

国会請願団体要請と全会員10筆署名を進めましょう。現在5030筆、昨年比で4000筆のおくれです。

団体訪問を再度全支部で取り組み、署名とあわせて「伊藤千代子」映画製作への協力を呼びかけましょう。コロナ禍での署名は感染防止に努め、創意工夫して進めましょう。

会員拡大の推進

第44回都本部大会（5月19日）に向け、1300人目標達成をめざし、各支部で目標に見合った行動計画を立てて取り組みましょう。支部ごとに千代子紹介DVD上映会などに組み、会員拡大につなげましょう。

年度末、会費納入と年末募金の100%達成をめざそう

2月20日現在の到達は会費が年度目標比63%、年末募金が22%です。1月末の会費目標90%、募金目標50%に対し、大きく遅れています。会費100%納入が2支部、70%以上が3支部です。年度末に

顕彰活動

各支部で本格的に取り組みましょう。犠牲者名簿を拡充、「不屈」で紹介します。都本部として、新しい名簿を作成します。

第44回都本部大会は5月19日（水）を予定しています。

◆3月の日程◆

- 3月8日（月）国際女性デー
- 3月10日（水）三役会
- 3月12日（水）理事会

都本部2月活動記録

- 1月18日 国会開会日行動
 - 1月19日 国会前総行動
 - 1月22日 「核兵器禁止条約」発効記念署名行動（新宿）
 - 1月28日 多喜二祭実行委員会
 - 2月2日 嵐圭史さん歓迎懇談会
 - 2月8日 三役会議
 - 2月11日 多喜二祭実行委員会
 - 2月18日 第7回理事会
 - 2月20日 多喜二祭
- 【訂正とお詫び】2月号の発行通番で、月刊「不屈」No560付録のところ、No600となっていました。訂正し、お詫びします。

山河

朝鮮語を文字であらわすハンゲル文字。朝鮮王朝4代目の王「世宗」が作った。最近見たドラマにより実に大事業だったと知った▼支配層は両班といい、漢字を読み、朝鮮語で解釈をする。庶民は文盲だ。世宗は少年期に民の実態を見て深く胸を痛める。何があっても耐えるしかない、時には書面に手形を押させられ殺人犯にされる冤罪でも「運が悪かった」と諦める姿も世宗は知った▼文盲ゆえに権利を主張できない庶民のために文字を作ろうと言いだすと「文字は両班の特権」「下々の者が文字を使い知恵をつけると悪事を働くから反対！」と主張する逆賊が王座を奪おうとした。これに隣の大國「明」は「世宗は天下を制する夢をみている」と決めつけ、逆賊に加担したのだ。世宗に従う忠臣は命まで差し出した。世宗は「文字を作り民を幸せにすることこそあなたの忠心に応えよう」と誓った▼学んだ者はその知恵を、財を成した者はその富を分け合い、皆で共に生きるのだ。とドラマは結ばれていた。（風）

コロナ禍での紙上活動交流⑦

総会と講演会を開催

目黒支部は、コロナ禍のため総会と活動を控えてきた。しかし、なんとか活動再開をと、今年1月の役員会で協議した。そして、以前に計画していた講演会と総会を2月13日に東山住区センターで実施した。当日は2019年度活動と2020年度計画、会計、役員承認をもらった。

総会後は『時代の証言者 伊藤千代子の生涯』の著者、映画の原作者・藤田廣登氏を招き、千代子の生涯を語ってもらった。それに先立ち、映画製作運動用PR版のDVDを上映し、千代子についての基礎的な理解をはかった。

講演会には18人が参加。講師の心のこもった話は、時代背景がよくわかり、今の時代にこの映画上映の意義を強く訴える内容だった。終了後、藤田さんをまじえて今後の目黒での上映運動について話し合いをもち、目黒でも実行委員会をつくり、上映運動を盛り上げ

ていくことになった。（1面に写真あり）

仲間づくりの呼びかけ

東村山支部 岡崎 路邊
戦前、治安維持法が存在していたこと、それがどの様なものであったかを多くの方々に知ってもらい、再び暗黒の時代を迎えない様にしたいと思います。

一人でも多くの方々に関心をもって同盟に参加してもらい、共に活動してください。支部役員会での話し合いで、各々の活動分野での「あの人、この人」と10人の対象に声かけをしてみようと思いましたが、

役員のみなさんは、数多い民主団体で、それぞれの活動で繋がりがあり、大変頼もしいかぎりです。現在2人が入会されました。結果を大いに期待しています。

私と伊藤千代子

新宿支部 渡辺 眞知子
私は放送局で番組を制作していた弟が自死したことを契機に信仰を持ち、2005年日本聖書神学

多喜二祭に参加して



世田谷支部 菅野 京子
長年の念願だった「多喜二祭」への参加。ここ数年ようやく参加

できるようになりました。参加する度にあの暗黒の時代、想像を絶する困難の中でも作品を通して、時の権力、資本家の搾取の実態を暴き、貧困の中で苦しむ労働者、人々の実態を見事に描き続けた多喜二の姿に感動させられ、多喜二との出会いや惹かれていたエピソードなどは実に多彩で豊か

校（東京・目黒）に入学した。日

本キリスト教史の授業では、伊藤千代子と私の母校でもある東京女子大学学長の安井てつ（キリスト者）との心の交流をテーマにしたレポートを提出した。

難病にかかり40代で光を失った父と暮らしてきた私は、中学校卒業後、障がいを持つなど、社会の中で弱い立場に在る方々を支え、人としての尊厳が重んじられるようにと祈り願う活動を続けてきた。

かな多喜二の人間像を浮き彫りにしてくれそうです。

そして、今回の講演者である紙智子参議院議員（写真）の夫さんが母親セキさんに入党を働きかけたときのエピソードには、ぐっと惹き付けられました。どんなにか多喜二を愛し、信頼してきたセキさん。多喜二に手紙を書きたい一心で字を練習したセキさん。その多喜二を奪った者への如何ばかりかの怒り、悲しみを乗り越え、羽織りに着替え、正座して日本共産党への入党申込書を書いたというくだりは涙が止まりませんでした。多喜二がこよなく愛した音楽、豊かな文化あふれる内容でした。

2019年、伊藤千代子の生涯を描く映画製作を聞き、私は支える会に入れていただき伊藤千代子と再会した。あの暗い時代、歴史の大きな渦の中でおのれを貫き、24歳でその生涯を終えた伊藤千代子、その清廉な一生は、今を生きる私達の心をつかんで離さない。映画完成のあかつきには、千代子は多くの人々の心を希望の灯で照らし、心の中に生き続けることだろう。

多喜一・岩田義道の遺体検分し、ゾルゲ事件に連座した医師・安田徳太郎(上)

副会長 後藤 太刀味

安田徳太郎は1898年に京都府で生まれた。9歳年上のいとこ・山本宣治の影響を強く受けた医師である。1928年の「3・15」弾圧の時、安田は京都大学附属病院に勤務していたが、検査者家族の相談にのったり、本の差し入れをするなどの救援活動を行った。

翌年3月、プロレタリア科学研究所関西支部を戸坂潤などいっしょに立ち上げた。1930年、旧制三高のストライキに関わったということで、京大を「依願退職」させられた。まもなく上京し、東中野駅近くに住み、日本橋の優生

病院に勤務した。しかし、特高の取り調べを受けたことで病院を解雇され、当時の赤坂区青山地内で医院を開業することになった。「町医者」をしながらプロレタリア文化運動を続けた安田は32年から33年にかけて、岩田義道、次いで小林多喜一の拷問死体を検分することになった。

宮澤・レーン事件を偲ぶ

2月22日午後、新宿・常圓寺で、宮澤弘幸さん75回忌墓参り、ミニ集会がありました(宮澤弘幸・レーン夫妻冤罪事件1941年)。



宮澤弘幸さんは軍機保護法違反で「スパイ」にされたまま、また両親、弟、妹は「スパイの

家族」の汚名を雪ぐことなくこの世を去りました。94歳になる梁田政方さんはじめ北海道大学や毎日新聞OB、真相を広める会事務局員など20人が参加しました。集会には北大OBとして吉田万三会長も参加。村瀬喜之さんが司会を務め、参加者が近況を報告して、その無念を忘れることなく「戦争」と「弾圧」に対する警戒心を高め、阻止する運動を継続していこうと交流しました。

ち会ってほしい」という電話があった。現地には布施辰治弁護士など大勢が集まっていた。特高・鈴木警部は、「神田署につかまって危篤になったから警察病院に運ばれた。死因は肺結核と脚気衝心だ」と説明したが、遺体には凄まじい拷問の傷痕が残されていた。死体を検分した安田は、病院で解剖してもらったほうがいいと判断し、翌日、東大病理学教室とかけあい解剖の運びとなった。『ゾルゲを助けた医者』という本に、安田の解剖所見が書かれている。「口の周りには六つの大きな釘の痕があった、血がにじんでいた。これは鉄の猿ぐつわを押し込んだ痕だった。首すじには鎖で縛った痕があった。胸腔が開かれた。そこには恐ろしいほど大量の出血があった。助手がひしやくで血液を測ったところ、一リットルもあった。これは拷問具の窄衣で胸をぐつと締め上げたための内出血であった。下肢と大腿部の前面後面には著明な皮下出血のあとがあることがわかった。しかし、肺結核のあとはなかった」

川柳

植竹団扇選

森批判一息ついてメシまだか

新宿区 阿部俊雄

列島にコロナ豪雪また余震

豊島区 藤本増美

管政権とどまるところ知らぬボロ

足立区 高橋陽子

菅首相口を訊くほどボロを出し

練馬区 中村茂樹

専門家の危惧を無視してする解除

中野区 中嶋育雄

専門外らしい署名の整形

団扇



【読者のみなさんの投稿歓迎】

(続く)

都議会議員選挙同盟員候補者紹介①

東京都議会議員選挙が6月25日告示、7月4日投票で行われます。自公政権に追従し、コロナ対策でも、自己責任押しつけの都政から、都民に寄り添う都政に変える闘いです。

都議選勝利の取り組みを強めましょう。
都議選勝利で衆院選勝利の展望を切り開きましょう！

都議会議員選挙予定候補者



港区 定数2
野口ひろき (新)
46歳 党港地区委員、都政くらし・福祉相談室長



新宿区 定数4
大山とも子 (現)
65歳 都議会議員
7期目、都議団長
党幹部会委員、都副委員長



文京区 定数2
福手ゆう子 (新)
43歳 元文京区議会議員1期、党文京地区常任委員、



江東区 定数4
あぜ上三和子 (現)
65歳 都議会議員
3期目、都議団副幹事長、党都委員



品川区 定数4
白石たみお (現)
38歳 都議会議員
2期目、都議団政調委員長



目黒区 定数3
星見てい子 (現)
63歳 都議会議員
1期目

コロナ危機から希望の政治へ

の大きなテーマです。コロナ禍で生活困窮者が増えています。各地の食糧支援、相談支援の現場は年末年始2倍、3倍と増えました。女性の失業が多いのが特徴的です。こうした都民の苦しい姿が全く見えないのか、困窮者への支援策はなく、小池都政は国際競争を旗印に、東京五輪の開催に固執し、臨海部に「22世紀型未来都市」建設を新たに標榜し、昔ながらのムダな道路開発も健在という、ある意味で「通常運転」を貫いています。

7月4日投票の東京都議会議員選挙でいったい何が問われているのか、私から訴えさせてください。
東京都の来年度予算案15兆2千億円が発表されました。これはスウェーデンの国家財政を上回る財政規模です。いったいこの膨大な税と保険料は何に使われているのか？ コロナ対策や暮らし福祉に抜本的な予算の充実を！ 都議選

学術会議問題は社会変革の芽を摘む行為であり、支配勢力が断末魔のごとく強権を振るう醜い姿でした。新型コロナウイルスの危機もさることながら、政治の危機も本当に深刻です。しかし一方で、この政治の危機さえ打開すれば、15兆円を超える都の財政力は希望の政治へと変える力になります。
「コロナの危機から希望の政治へ」
…私の都議選のスローガンです。
都議選へのご支援をよろしくお願います。
(国賠同盟都本部青年部事務局長)



大田区 定数7
藤田りょうこ (現)
46歳 都議会議員
1期目



世田谷区 定数8
里吉ゆみ (現)
53歳 都議会議員2期
目、都議団政調委員長
代理



杉並区 定数6
原田あきら (現)
45歳 都議会議員1
期目



豊島区 定数3
米倉春奈 (現)
32歳 都議会議員2
期目、党都委員



北区 定数3
そねはじめ (現)
68歳 都議会議員6期
目、党都委員



板橋区 定数5
とくとめ道信 (現)
68歳 都議会議員2期
目、党都委員



練馬区 定数7
とや英津子 (現)
57歳 都議会議員1期
目、都議団政調副委
員長、党准都委



足立区 定数6
斉藤まりこ (現)
45歳 都議会議員1期
目



葛飾区 定数4
和泉なおみ (現)
58歳 都議会議員2期
目、都議団幹事長、
党都委員



江戸川区 定数5
原 純子 (新)
56歳 河野ゆりえ都
議事務所長、党都常
任委員



八王子市 定数5
アオヤギ有希子 (新)
41歳、八王子市議会
議員3期目、党八王
子地区委員



町田市 定数4
池川友一 (現)
35歳 都議会議員1
期目、都議団政調副
委員長、党准都委員



日野市 定数2
清水とし子 (新)
57歳 前日野市議会
議員5期党、准都委
員



北多摩第一 定数3
尾崎あや子 (現)
62歳 都議会議員2
期目、都議団政調副
委員長、党都委員



北多摩第三 定数3
田中とも子 (元)
63歳 元都議会議員
1期、前狛江市議会
議員4期、党准都委
員



北多摩第四 定数2
原のり子 (現)
55歳 都議会議員1
期目